

生成AIの適切な活用と教育評価の質の向上を通じて、子どもたちの学びを効果的に支援！

生徒の学びの個別多様化への対応として、生成AI活用が期待されています。生成AIによる個別最適化学習、新しい教育評価システムの構築、生成AIの適切かつ効果的な活用が現代の教育現場において非常に重要です。



研修内容 **3**つのポイント

- 1 生成AI活用の目的や教育現場の課題
- 2 生成AI活用事例と実践ワークショップ
- 3 生徒の学びを支援する教育評価



生成AI活用



教育評価

教育評価の基礎理論と実践からルーブリック作成、生成AIの基礎知識と生成AIを活用した多様な学習方法など基礎から実践までをフォロー



受講者の声



すぐに授業に活かせる

明日の授業にすぐに活かせるので実践しながら学びながらできるのが嬉しいです。



評価に対する認識共有

理論と実践の両方を分かりやすく学ぶことができ、評価に関する認識共有と、さらなる学びへの意識が高まりました。



教員たちの変化

校長をはじめとする多くの教員から好評で、講座後は、生徒が「できていること」に注目するように心がけたら発問しやすくなったなど教員たちにも変化が現れています。

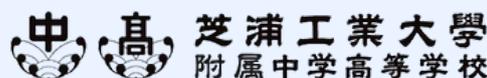
導入事例

鎌倉市立岩瀬中学校



「実際の教育実践にも変化が表れ始めています！」
事例記事はこちら▶ <https://bit.ly/4IWN4t5>

芝浦工業大学附属中学高等学校



「研修が教員の心を動かしました！」
事例記事はこちら▶ <https://bit.ly/432ONp3>

研修実施イメージ＜6時間×2日間＞

日程	内容
1日目	AM 教育評価の基礎理論と実践 <ul style="list-style-type: none"> ● 評価とは何か、そのイメージを洗い出す。 ● 教育評価の基礎理論(診断的評価、形成的評価、総括的評価)についての解説。 ● 効果的なフィードバックと自律的な学習者の育成 発達型の学習モデルと学習目標 <ul style="list-style-type: none"> ● 発達型の学習モデルについての解説(不足モデルと発達モデルの違い)。 ● 学習者のレディネスを考え、発達型の学習モデルを支える理論の説明。 ● 学習目標と達成基準についての解説、効果的な学習目標の作り方、学習分類学(タキノミ)の紹介。 ● ChatGPTのGPT「学習目標生成bot」を活用し、学習目標を考える。
	PM 仮説的構成概念図の作成 <ul style="list-style-type: none"> ● 構成概念とは何かについての解説。 ● ルーブリックのもととなる仮説的構成概念図の作成。 ルーブリックの作成 <ul style="list-style-type: none"> ● ルーブリックの種類(一般的ルーブリック、全体的ルーブリック、分析的ルーブリック、一点ルーブリック)の説明と作り方、ルーブリックのルールについての解説。
2日目	AM ルーブリックの活用 <ul style="list-style-type: none"> ● ルーブリックを使う目的の整理、ルーブリックの使い方についての説明、グループで課題を評価し、それぞれのルーブリックの長所・短所を体験する。 効果的なフィードバックと自律的な学習者の育成 <ul style="list-style-type: none"> ● フィードバックとは何か、フィードバックを効果的に活用するために必要なことの説明。 ● 効果的なフィードバックのための8ステップの解説、学習者にフィードバックメッセージを送るワーク。 ● 指導と評価の一体化、Exit Ticketの例、生成AIを用いた回答データ分析。 ● 自律的な学習者の定義、自律的な学習者を育てるための7つの活動。
	PM 生成AIの基礎知識と教育への可能性 <ul style="list-style-type: none"> ● 生成AIの特性、プロンプトの概念、教育への可能性と限界を理解する。 ● 教育における倫理的な課題やプライバシーに関する注意点を把握する。 生成AI活用の目的と教育現場への適用 <ul style="list-style-type: none"> ● 特定の授業環境における生成AIの活用事例や教員の立場を理解する。 ● 適切なインストラクションの重要性と学習者のエンゲージメントを高める方法を学ぶ。 生成AIを活用した多様な学習方法 <ul style="list-style-type: none"> ● 差別化指導、学習の個別化、AI支援型の協働学習、自律的学習の4つの象限を理解する。 ● 各学習方法における具体的な活用例やプロンプトの作成方法を習得する。 ● AIを活用した個別フィードバックや協働学習を体験し、メリットとデメリットを議論する。 様々なAIサービスの紹介と実践的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ● リサーチ、内容の視覚化、音声作成、教材作成、資料整理に役立つAIサービスを知る。

※研修はオンラインでの実施も可能です。詳しくはお問い合わせください。

講師



たかぎ しゅんすけ
高木 俊輔

神奈川県私立中高にて教員として13年間勤務した後、渡豪し、教育評価について専門的に学ぶ。メルボルン大学教育学大学院修士課程教育評価専攻修了。現在は私立中高一貫校で教諭として働くかわら、アセスメント・デザイナーとして教育評価についての研修や、企業の教育プログラムに関わる評価制度の監修などを行なっている。Google for Education 認定トレーナーとしても活動中。共著書に『エンゲージメント×英語授業「やる気」と「意欲」を引き出す授業の作り方』(明治図書)。

よくある質問

Q 研修形態や期間を教えてください。

A 通常は6時間×2日間の想定しておりますがご相談の上決定させていただきます。

Q 集合研修をお願いすることができますか？

A 可能です。対面型でもオンラインでも全国で多数開催させていただいております。詳しくはお問い合わせください。

無料サンプル動画のご案内▼



■ 第1回「評価」ってそもそもなんだろう？

<https://college.coeteco.jp/live/5p0vcp2z>

■ 第2回 学習者の学びをどのようにとらえる？

<https://college.coeteco.jp/live/5vxlk7kv>



会社概要

会社名：株式会社エデュテクノロジー
 本社：東京都江東区深川2-23-17-201
 設立：平成26年2月18日
 代表取締役：阪上吉宏
 HP：<https://www.edutechnology.co.jp/>



ご要望に応じて柔軟に対応させていただきます。まずはお気軽にお問い合わせください！

☎ 03-5953-7820 ✉ contact@edutechnology.co.jp